

アジアに適応した河川環境再生の手引き

1. はじめに

- (1) なぜ河川環境の再生か? _____ 1
- (2) 手引きの目的 _____ 2
- (3) 手引きの対象者 _____ 2
- (4) 手引きの概要と位置づけ _____ 3

2. 川の本質を知るために大切な視点

- (1) 川の自然・歴史・文化の変遷を熟知する _____ 4
- (2) 川を流域で捉える _____ 5
- (3) 川の流れの変動を知る _____ 6
- (4) 川の役割と地域の関係者を把握する _____ 7

3. 河川環境を再生する際の留意点

- (1) 川の歴史と文化に配慮した再生目標を設定する— 8
- (2) 流域の視点から再生を計画する _____ 9
- (3) 川の流れの変動を踏まえた再生を考える _____ 10
- (4) 地域関係者と連携して再生を進める _____ 11
- (5) 保全と再生の組み合わせを考える _____ 12

4. 良好な河川環境を再生するための方策

- (1) 河川環境再生に向けた方策の概要 _____ 13
- (2) 川の本質を見極めるための調査・研究 _____ 14
- (3) 川に対する流域住民の意識形成 _____ 16
- (4) 継続可能な活動とするための合意形成 _____ 18
- (5) 健全な水質と水量の確保 _____ 19
- (6) 賑わいのある水辺空間・親水空間の形成 _____ 21
- (7) 川が本来持つ自然環境の再生 _____ 23

付録1. 河川環境再生のための方策体系表（案）

付録2. 既存の技術指針一覧